

## 第 573 回 放送番組審議会

1. 日 時 2021年4月20日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手6階大会議室

3. 委員総数 9名

出席委員 8名

委員長	佐藤 健志
副委員長	加藤 千晶
委員	前田 千香子
委員	石田 亨
委員	柿木 康孝
委員	緑川 智恵子
委員	林 英彰
委員	蛸崎 奈津子

欠席委員 1名

委員	越沼 洋一
----	-------

社側出席者

榎野 信治	(代表取締役社長)
畑山 篤	(常務取締役 報道制作・編成担当)
池田 学	(取締役 関連会社担当)
石川 亮	(取締役 営業・プロジェクト事業担当)

※リモート

藤原 哲也	(報道制作局 報道部長)
菊池 健	(報道制作局 報道担当部長)

事務局

藤村 恵一	(編成局長兼編成部長)
-------	-------------

#### 4. 議 題

1. 3/14 (日) 24:55～25:50 放送

NNN ドキュメント '21 「東日本大震災 10年 いま、伝えたいこと」

2. その他

#### 5. 資 料 (資料として以下のものを配布)

- ・視聴者からのご意見
- ・2020年10月期 週間番組種別放送時間報告

#### 6. 意 見

##### 委員側意見

- 人命や家屋、街並みなどの損害被害の大きさは理解ができている人は多いと思うが、子供達に与えた影響など、その重さを実感することができた。3名の若者たちはどの方も非常に素晴らしい方々だというのが第一印象。
- 夢を途中で諦めたりした人もいると思うので、例えばそういう人の話を彼らの話の中に少し入れるとか、客観的な事実としてナレーションで続けると、他面的多様な情報、現実の広がりというのを伝えられたのではないかと思った。
- 最後に3人が今伝えたいこととして言葉だけではなくフリップに書いてくれたことで、前向きな感じで終わることができて良かった。3人の本音はまだ奥深いかもかもしれないが、当時10代だった頃から10年経った今も役割を考え続けていることが伝わり、岩手福島宮城の3県で事情が異なる被災者の取材は意義のあることだったと思った。
- 菊池さんを選ばれた理由はどうだったのか?というのと、24時55分から25時50分というこの表現の仕方、何か意味があるのではないかと思うので知りたいと思った。
- 日々祈っているその姿を映され、本当に胸迫るものがありましたが、どうやって撮られたのかな?というのはちょっと考えた。そここのところを聞きたいと思った。
- たたえて背負わせたのは社会であり世間だと思うが、その時にはやはり報道というものが、たたえて背負わせてきたという面があったのだろうと思う。今回この番組を作る側として向き合ったと印象を持った。
- 完成した後なり途中で、ご本人とすり合わせてとか、そういうものはされたかどうかというのを教えて欲しいと思った。

##### 局側意見

- 取材が始まったのは震災一か月後の2011年4月。震災から一か月後あたりから、今の釜石の子供達が逃げたということが広く世間に知れ渡り始めた時期で、学校の方から紹介され

た。おそらく、彼女が学校で防災の委員長をしており、ご家族、お家に被害はなかったので、校長先生や副校長先生が、のどかさんを私たちに紹介してくれたのではないのかと思っている。

- ある時、帰りしなに彼女があそこの慰霊碑に立ち寄って手を合わせているところを見かけた。彼女に聞いたところ「それに限らず日中でも時間があればあそこに行って手を合わせています」ということだったので、事務所、会社を出る時間に合わせてずっと待ち、撮りためていたものがあの映像になった。仕事の関係で忙しい日もあったと思いが、祈らない日もあったので、ずっと待ち続けて空振りだった時は何度もある。
- 時間帯は午前0時55分だが、14日なのか15日か聞くと分からないので、日本テレビがNNNドキュメントという番組に関して、ホームページや公式のものも含め『24時55分』と表記を使っているのので、そこに倣って我々ローカルも『24:55』という表記をしている。
- 原稿が仕上がってから、登場人物の方に我々の原稿を見せたということはない。確認はするが、その後の記事そのものや映像そのものを見せるということは、普段もしていない。私の岩手の部分に関しては、報道の一環の仕事なのでフィクションではなく、一つ一つの取材に基づいて原稿を書いている。

#### 7・審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日

- ①自社放送 4月27日(火) 11:45-11:52「あなたと歩むテレビ岩手」
- ②テレビ岩手本社での備え置き
- ③読売新聞への掲載(別添)
- ④自社HPでの掲載 <https://www.tvi.jp/tviweb/deliberation>